			●理令和年月日発送令和年月日	記入の注意	
			出 生 届 _{第 号}	鉛筆や消えやすいインキで書かない でください。	
(2	Ą	令和	送付令和年月日 長印 二年月日届出 第号	子が生まれた日からかぞえて14日以	
			書類調査 戸籍記載 記載調査 調 査 票 附 票 住 民 票 通 知	内に提出してください。 子の本籍地でない市区町村役場に提出するときは、2通提出してください。 い (札幌市内に提出する場合は、1	記入の注意
	(2) (3) ま れ た	± (($l a b m b c$) 日本 日本 日本 子の氏名 氏 名 父母と 日嫡出子(日男 (M 国人のときは ローマ字を付記 してください 日 日 日 日 日	通で結構です。)。 2通の場合でも、出生証明書は、原本1通と写し1通でさしつかえありません。 子の氏名 男女の別	
		h. 🗕		● い。子が外国人のときは、原則かた 生まれたとき 令和 年 月 日 時 分 ◆	夜の12時は 「午前0時」、 昼の12時は 「午後0時」と
		住	住 所 番地 番 号	上必要ですから、ローマ字を付記してください。 出生したところ 1 病院 2 診療所 3 助産所	書いてください。
(4)) 于		(住民登録をする) 世帯主 ひ氏名 の続き柄	-	
字訂正字加入		- 父 生	父母の氏名 生年月日 父	いてください。 (10) ところ及びところ 番地 番 ち	
字削除 ⁽⁵⁾ 届) 生 す	± ((子が生まれたと) 年月日(満歳) 年月日(満歳)	にしるしをつけてください。 施設の名称	体重及び身長 は、立会者が医
出 印	2	- 11	小国人のときは 国籍だけを書い 筆頭者 番	- <u>筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに</u> (11) 体重及び身長 体重 グラム 身長 センチメートル ←	-ト/レ ← ト/レ ← ト/レ ← 外の者で、わか らなければ書か なくてもかまい ません。
(7)	た) 子		てください の氏名 同居を始めた 年 とき 年 月 〔結婚式をあげたとき、または、同居を始め〕 たときのうち早いほうを書いてください 〕	ださい。 (12) 単胎・ 多胎の別 1 単胎 2 多胎 (子中第 子)	ません。
(8)				過数 過数	この母の出産
		と 表	おもな仕事と 約の雇用者は5) □5.1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 □6.仕事をしている者のいない世帯	子の母の出産 出生子 この出生子及び出生後 死亡した子を含む 人	した子の数は、 当該母又は家人 などから聞いて 書いてください。
(9))	ý	父 母 の 職 業(国勢調査の年・・・年・・・の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)父の職業母の職業	子の父または母が、まだ豆簔の筆頭 上記のとおり証明する。	この出生証明
	7 0	その		者となっていない場合は、新しい戸 籍がつくられますので、この欄に希 望する本籍を書いてください。 1 医 師 令和 年 月 日 (15) 2 助産師 (住所)	書の作成者の順 序は、この出生 の立会者が例え ば医師・助産師 ともに立ち会っ
	ſŧ	也		届け出られた事項は、人口動態調査 3 その他 番 号 (統計法に基づく基幹統計調査、厚 3 その他 番 号	た場合には医師 が書くように1、 2、3の順序に
	「「」		□ 1. 父 □ 2. 法定代理人 () □ 3. 同居者 □ 4. 医師 □ 5. 助産師 □ 6. その他の立会者 □ 7. 公設所の長	生労働省所管)にも用いられます。	従って書いてく ださい。
	H	۳L	住所 番地 番地 番 号	届出人の署名は届出義務者が自 署してください。 日本 日本 <t< td=""><td></td></t<>	
2 -	7	ᄮᄂ	本籍 番 の氏名 署名 印 年 日 日生	届出人が署名したあと届書をお 持ちになる方は、親族その他の 古でたかまいません	
	事			方でもかまいません。 届出義務者は、嫡出子の場合は 父または母、嫡出でない子の場 ※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相 出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくられず、不利益を被るおそれがあります	目談ください。
-			日中連絡のとれるところ 電話()	合は母です。	17
and the second			自宅 勤務先 呼出(方)	□ 母子手帳と届出人の印を 持参してください。	